

# 2015年3月期決算説明会

---

2015年5月26日  
盟和産業株式会社

# 目次

1. 事業概要

2. 決算レビュー

3. 通期見通し

# 1. 事業概要

---

# 事業の概要

## 自動車部品

### 1 トランク部品



トランクフロア

### 3 ルーフ部品



ルーフ

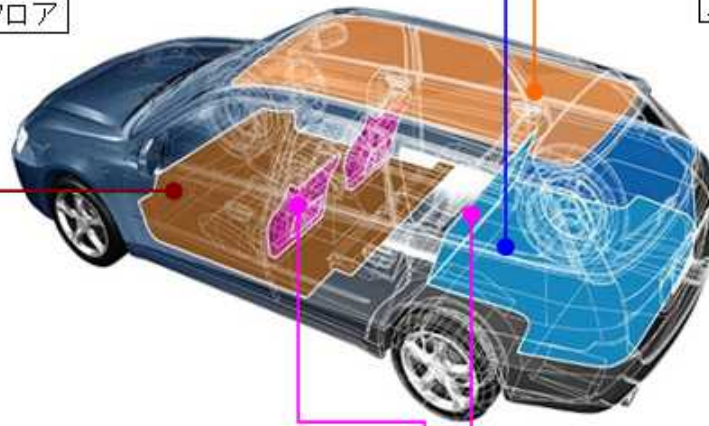
### 2 フロア部品



荷室マット



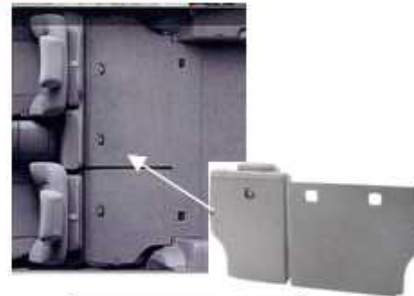
床マット



### 4 シート部品



前席シートバック

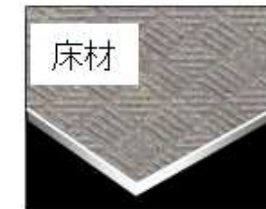


後席シートバック

## 住宅



システムバス部品



床材

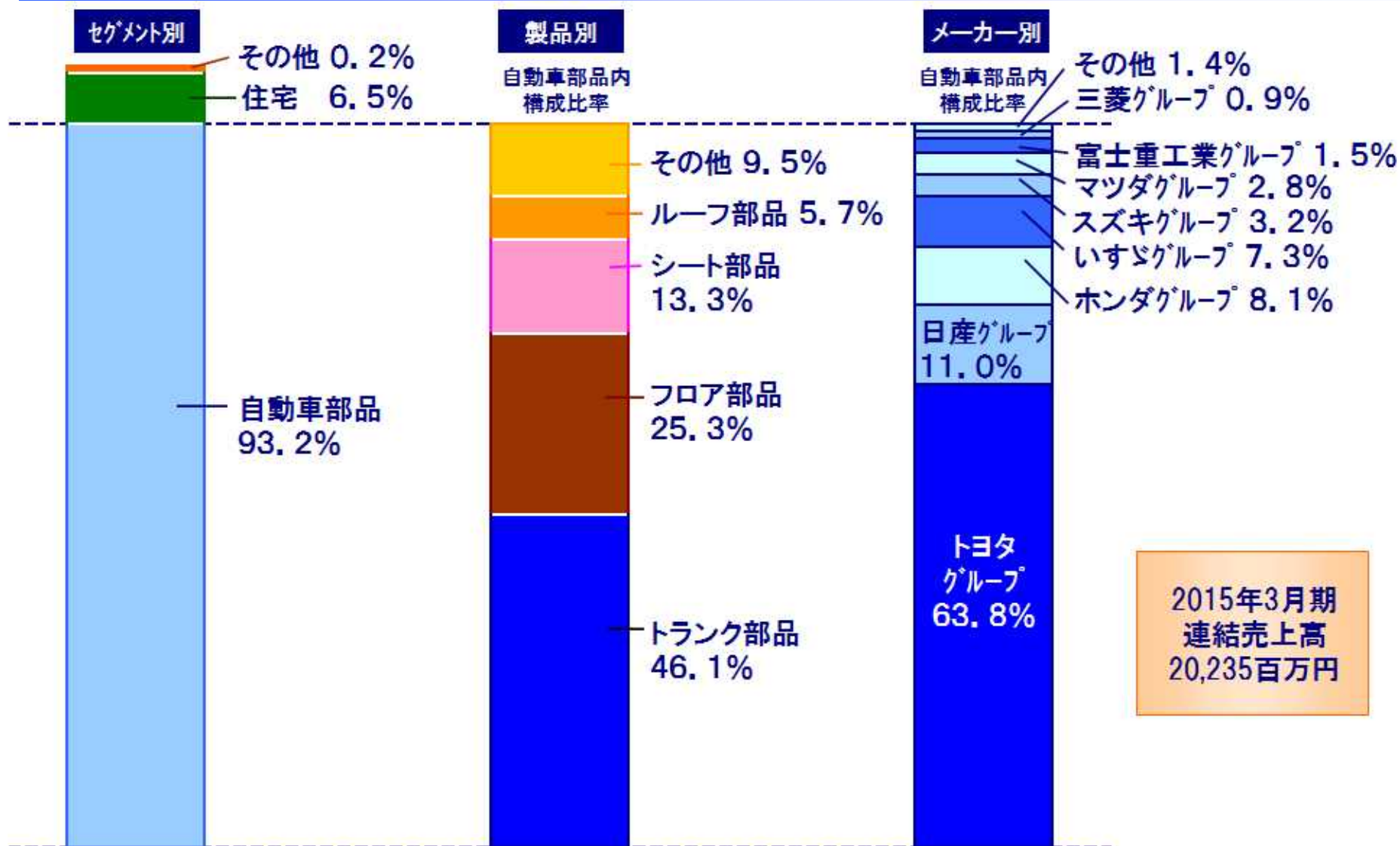


止水シート



OAフロア

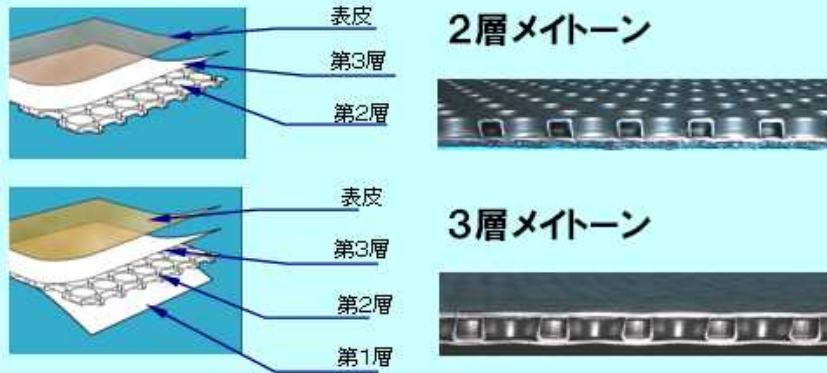
# 売上高構成比率(2015年3月期)



# 主力製品群

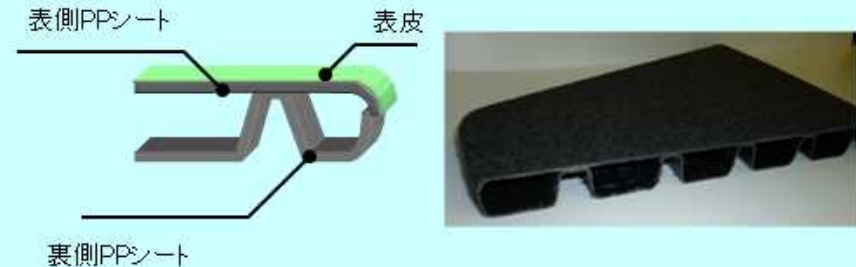
## メイトーン

プラスチック段ボールという発想から開発された「メイトーン」  
PP樹脂製のハニカム中空構造体で  
軽量を追求した2層品と、軽量・剛性のバランスの良い3層品がある



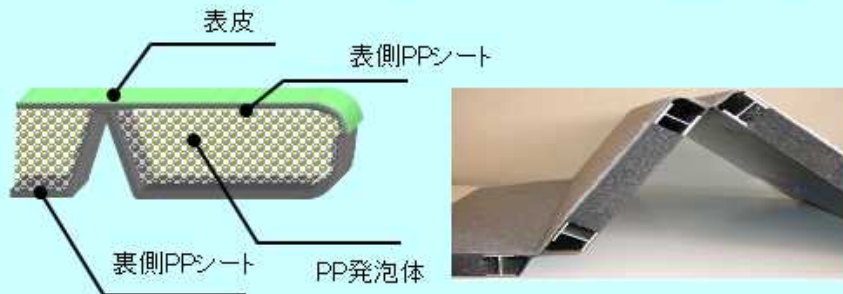
## シコーシート

2枚のPPシートの中にエアールを入れ膨らませた空構造体  
剛性が高く低コストのデッキボード(トランク内装品)を実現  
基材や製品の厚みを自由に変更できる



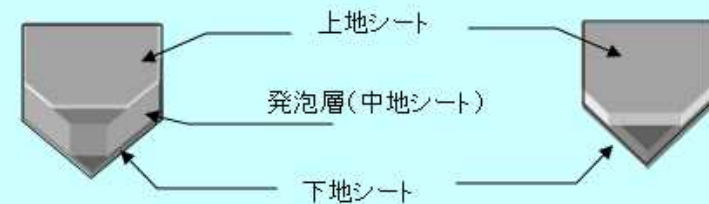
## ゼムライト

芯材に軽量の発泡樹脂を使用し、両面に複合強化PPシートを  
サンドイッチ構造にした、軽量・高剛性の「ゼムライト」  
PPの厚み・処方、発泡体の倍率変更など剛性にあった仕様設定が可能



## PVC系／オレフィン系軟質シート

- PVC  
耐水性に優れ、燃えにくく、電気を通さない性質。リサイクルが容易
- オレフィン  
規制物質を発生させない原料を使用した「環境に配慮した」素材  
リサイクル、形状加工、表面加工が容易で形状が崩れにくい



## 2. 決算レビュー

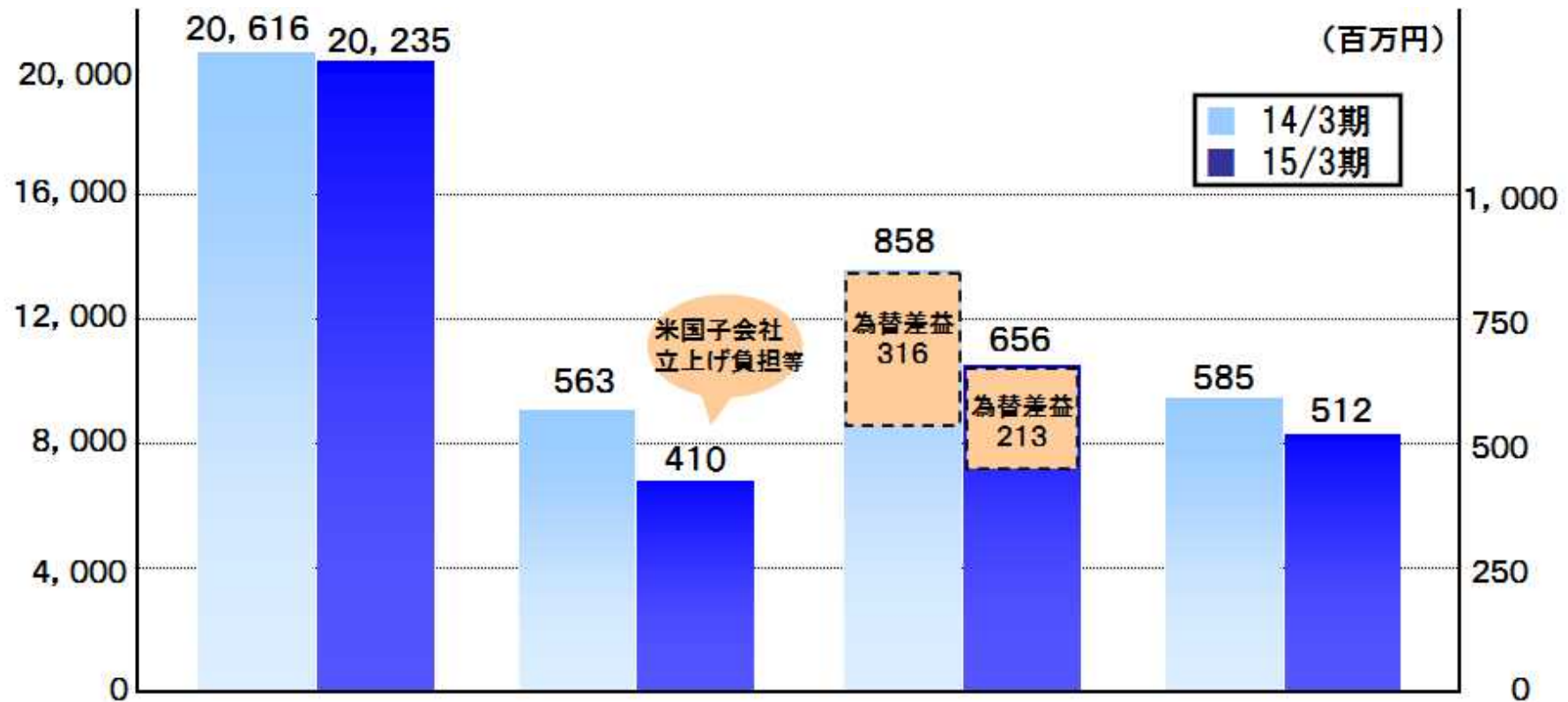
---

# 決算の主なポイント

- ◆ 連結業績は概ね計画通り  
経常・最終利益で業績予想を**上方修正**
- ◆ 米国子会社を第3四半期末より連結化  
立上げ負担大きいが**受注獲得は順調**
- ◆ 中国は**華南（佛山）**が**堅調**に推移  
連結業績に寄与



# 2015年3月期連結業績の概要



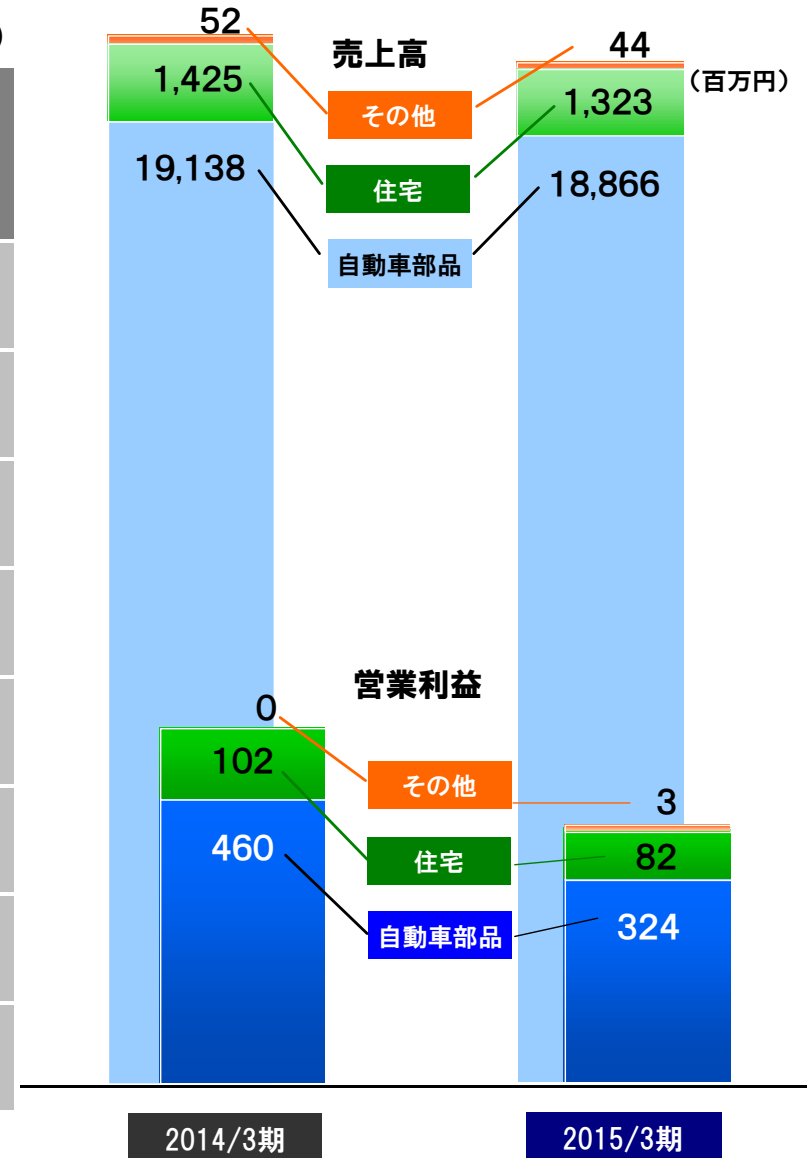
(百万円、%)

(連結)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
15/3期	20,235	410	656	512
14/3期	20,616	563	858	585
前期比	-1.9	-27.1	-23.5	-12.5

# セグメント別業績の主なポイント

(百万円、%)

(連結)		15/3期	14/3期	前期比
自動車部品	売上高	18,866	19,138	-1.4
	営業利益	324	460	-29.5
住宅	売上高	1,323	1,425	-7.1
	営業利益	82	102	-19.5
その他(注)	売上高	44	52	-15.3
	営業利益	3	0	2,634.5
合計	売上高	20,235	20,616	-1.9
	営業利益	410	563	-27.1



(注) 中国・盟和(大連)で扱っている自動車以外の用途の発泡製品(梱包用の緩衝材等)

# 損益増減の主な要因

(百万円、%)

(連結)	15/3期	14/3期	前期比	主な要因
売上高	20,235	20,616	-1.9	消費税増税に伴う国内売上減少
売上総利益	3,245	3,496	-7.2	北米の立上げ負担増 中国・華北の減収
営業利益	410	563	-27.1	
営業外収益	397	445	-10.7	為替差益(評価益) 213 (減少 -103)
営業外費用	151	149	1.1	—
経常利益	656	858	-23.5	為替差益(評価益)の減少
特別利益	2	27	-89.4	前期は投資有価証券売却益 24 (当期 -)
特別損失	146	64	127.2	生産効率化に向けた生産設備の 統廃合 (減損損失 140)
当期純利益	512	585	-12.5	法人税等調整額 -97 (税効果会計)

# バランスシートの主なポイント

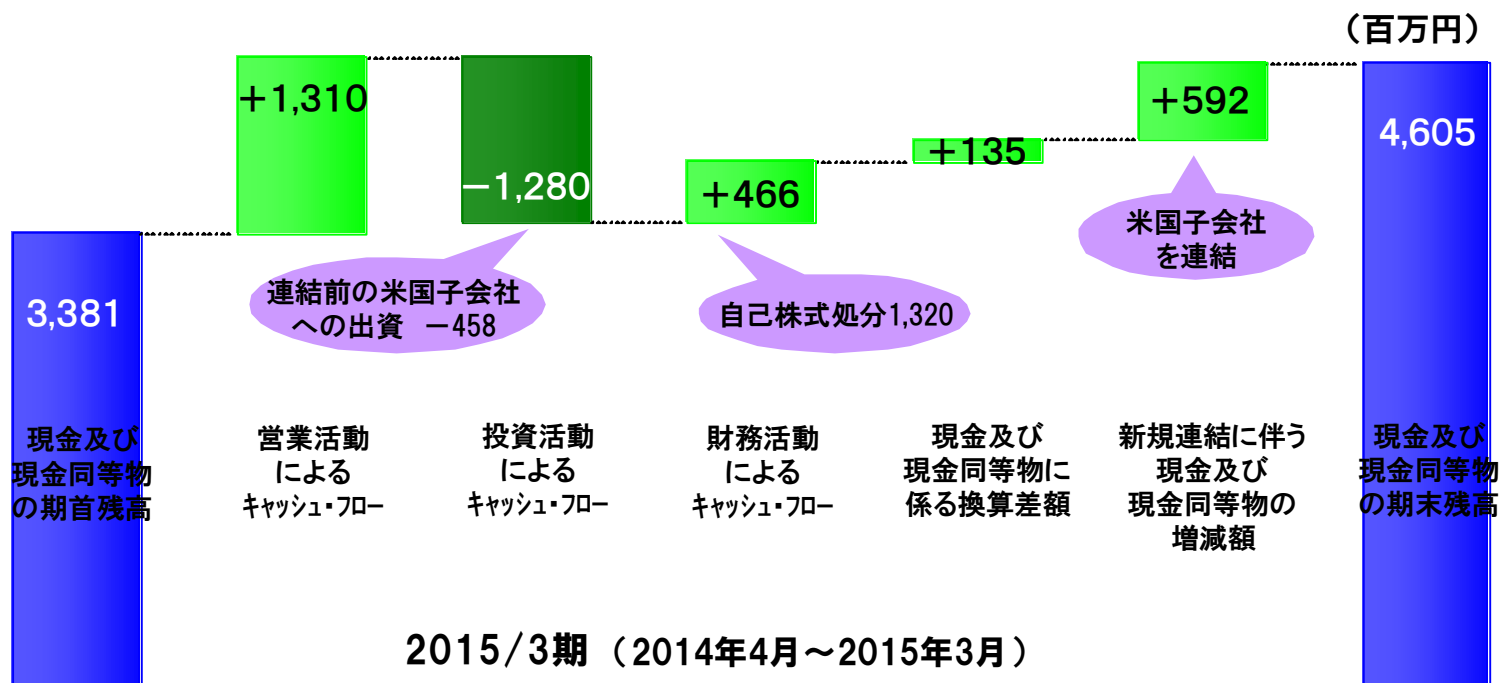
(百万円)

(連結)	15/3末	14/3末	増減	主な要因
流動資産	11,712	10,527	1,185	現預金の増加
現預金	3,605	3,381	224	自己株式処分による資金調達 消費増税等による減収 短期の資金運用
売掛債権	5,082	5,248	-166	
有価証券	999	50	949	
棚卸資産	1,445	1,401	44	—
固定資産	12,015	11,103	912	投資有価証券評価益636
有形固定資産	8,017	6,943	1,074	北米連結(工場建物、設備)
総資産	23,747	21,672	2,075	—
流動負債	7,422	7,826	-404	短期借入金の減少
買掛債務	4,278	4,247	31	—
短期借入金	1,520	2,154	-634	一部返済
1年内返済予定の長期借入金	451	291	160	—
固定負債	3,847	3,632	215	—
長期借入金	1,340	1,341	-1	—
純資産	12,477	10,214	2,263	株主資本1,358、その他の包括利益905

# キャッシュフロー計算書の主なポイント

(百万円)

(連結)	15/3期	14/3期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	1,310	1,599	-289
投資活動によるキャッシュフロー	-1,280	-1,448	168
財務活動によるキャッシュフロー	466	471	-5
現金・同等物に係る換算差額	135	138	-3
新規連結に伴う現金・同等物の増加額	592	—	592
現金・同等物の期末残高	4,605	3,381	1,224



# 連結子会社の業績

(百万円、%)

	大連 (中国・華北)			佛山 (中国・華南)			北米
	14/12	13/12	前期比	14/12	13/12	前期比	14/12 (4Q)
売上高	711	738	-3.7	1,361	1,238	9.9	18
営業利益	-61	2	-	129	110	17.3	-52
当期純利益	-52	66	-	170	241	-29.5	-98
総資産	1,775	1,519	16.9	2,666	2,422	10.1	1,483

華北  
売上減少

為替差益  
16 (前期77)

為替差益  
84 (前期204)

北米  
立上負担

# グローバル戦略



## 盟和(大連)汽車配件有限公司

ゼムライト製品生産開始  
欧米系への販路拡大  
下期から業績回復へ

## MEIWA INDUSTRY NORTH AMERICA, INC.

メイトーン2号機導入準備  
ミシガン州に営業所開設

盟和産業株式会社

## 盟和(佛山)汽車配件有限公司

業績堅調  
時機を見極めて設備増強へ

## MEIWA INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.

タイの政情安定化  
ASEAN地域の拡販に注力

# 米国子会社 ミシガン営業所開設



## MEIWA INDUSTRY NORTH AMERICA, INC.

2015年2月  
ミシガン州ノバイ  
(デトロイト近郊)に  
営業所開設

五大湖周辺エリアの  
顧客との関係強化  
を図る



ミシガン営業所



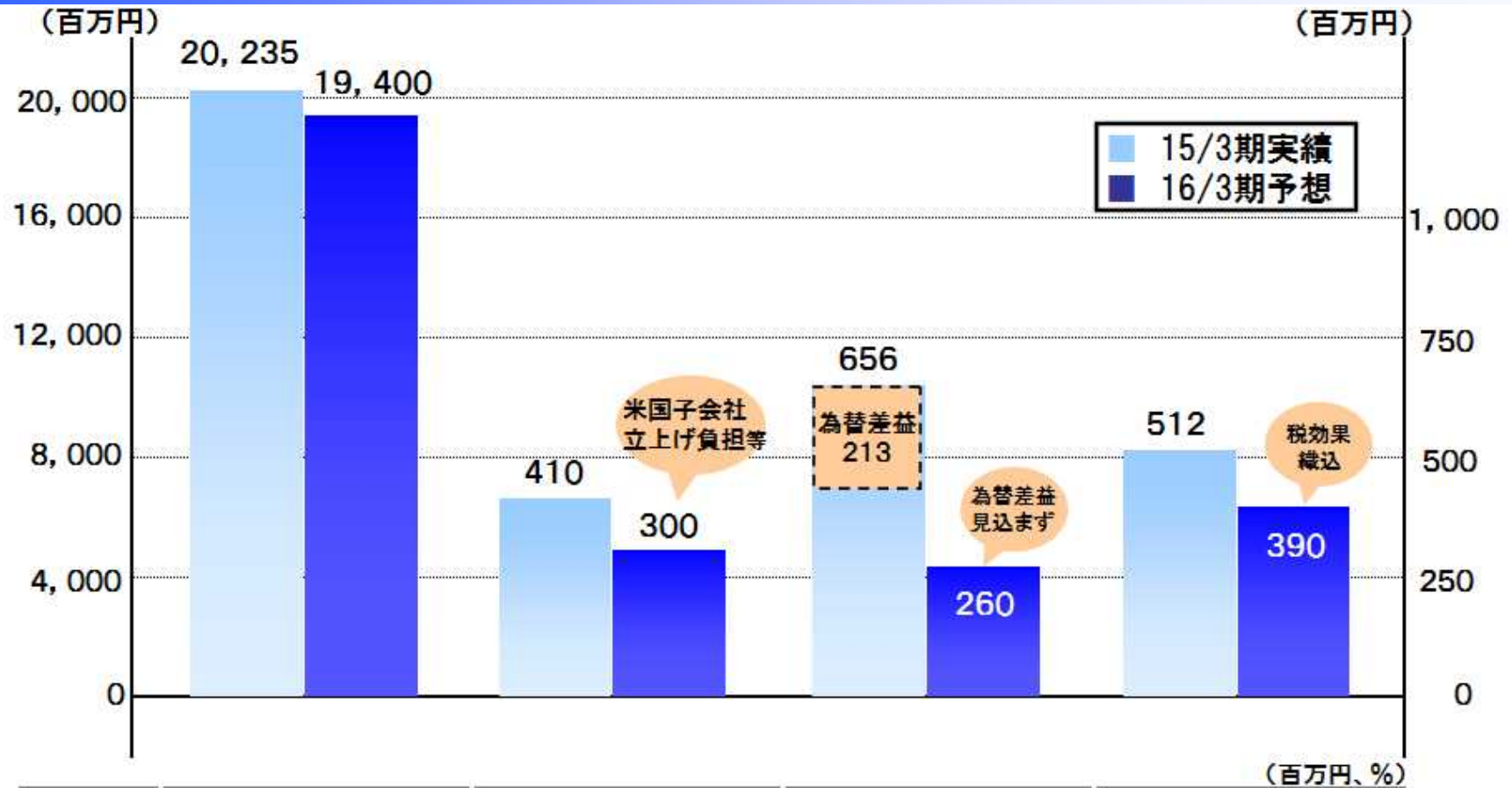
工場(テネシー州)



### 3. 通期見通し

---

# 通期見通し

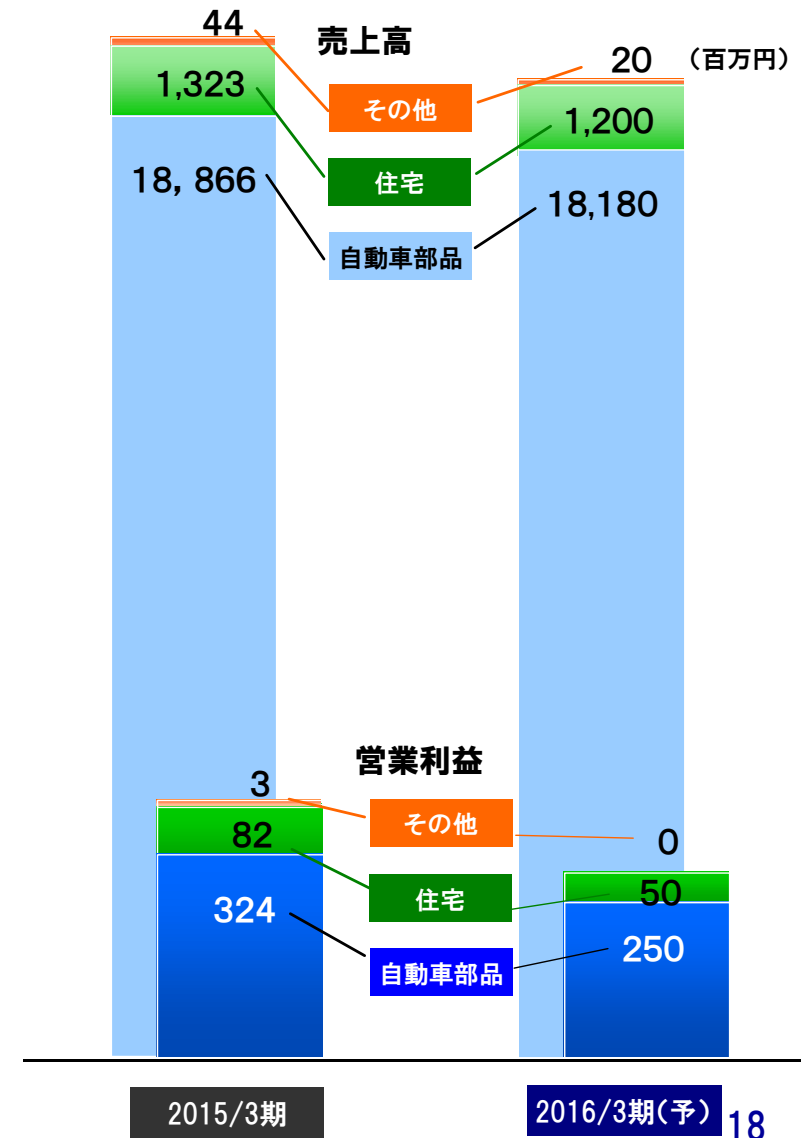


(連結)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
16/3期	19,400	300	260	390
15/3期	20,235	410	656	512
前期比	-4.1	-26.9	-60.4	-23.9

# セグメント別業績見通し

(百万円、%)

(連結)		通期見通し 16/3期	15/3期	前期比
自動車部品	売上高	18,180	18,866	-3.6
	営業利益	250	324	-23.0
住宅	売上高	1,200	1,323	-9.3
	営業利益	50	82	-39.5
その他	売上高	20	44	-55.3
	営業利益	0	3	—
合計	売上高	19,400	20,235	-4.1
	営業利益	300	410	-26.9



## 5年間の中期経営計画

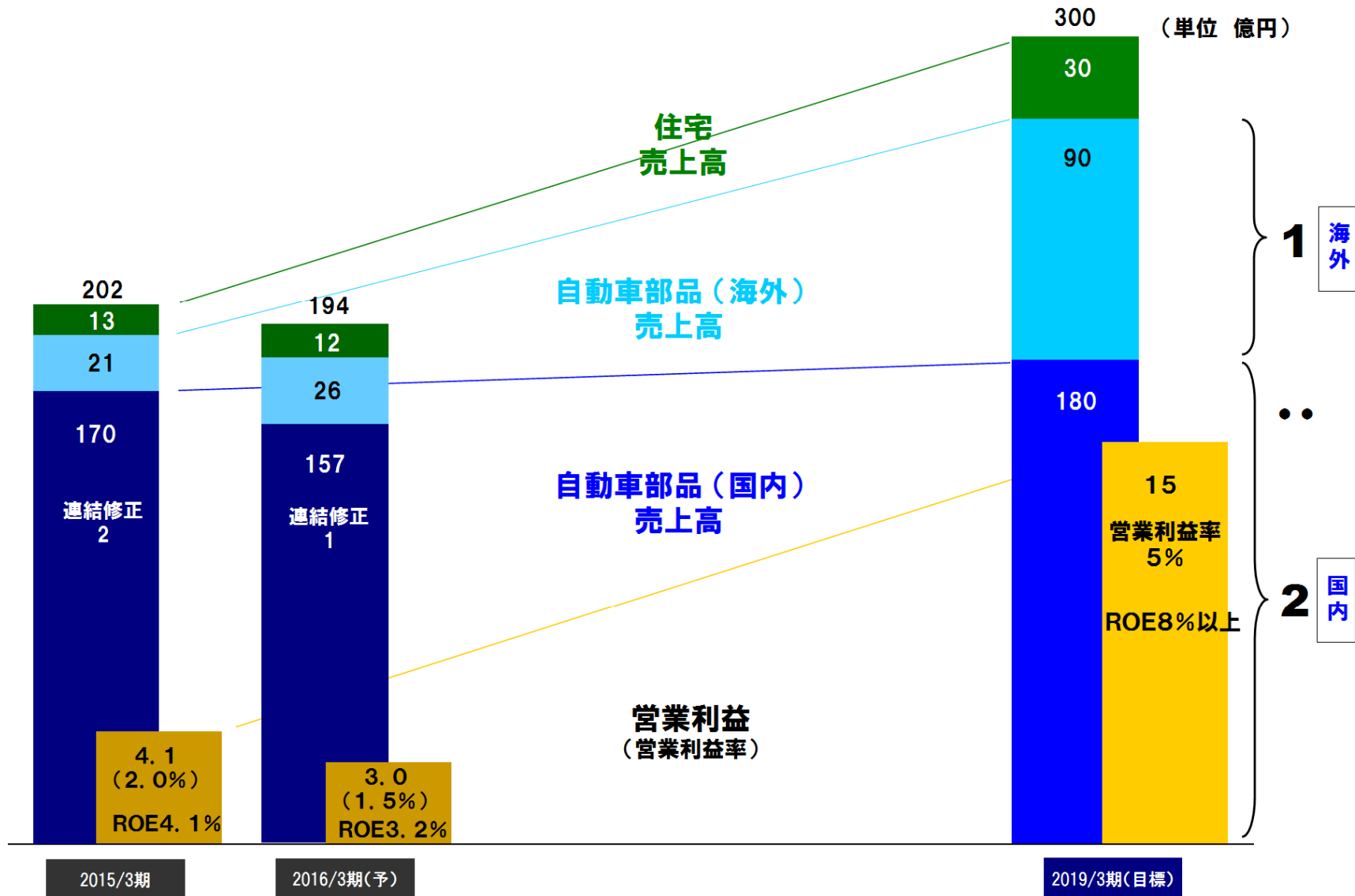
# GT300

グローバル(Global)企業へと変革(Transform)し  
連結売上高300億円体制を目指す

期間 2014年4月 ~ 2019年3月



# GT300の目標値



# 単元株式数の変更と株式併合

## ➤ 目的

株式売買単位の100株への統一と影響の最小化

## ➤ 変更の内容

売買単位 1000株から100株

併合比率 10株につき1株

## ➤ 株式数

株式併合前の発行済株式総数	35,028,594	株
株式併合により減少する株式数	31,525,735	株
株式併合後の発行済株式総数	3,502,859	株

## ➤ 効力発生日

2015年10月1日

※ 6月24日開催予定の定時株主総会での関連議案の承認前提

# 株主還元

## ➤ 利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

## ➤ 2015年3月期の配当

東京証券取引所  
市場第一部指定

中間1.5円 期末2.5円(普通1.5円、記念1.0円) 計4円

## ➤ 2016年3月期の配当予想

株式併合後  
換算 40円

中間2.0円(株式併合後換算20円) 期末20円(計40円)

**本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性がありますというをご了承ください。**

---

**盟和産業株式会社**